

科目名	整形外科学 2							年度	2026
英語科目名	Orthopedic Surgery 2							学期	後期
学科・学年	柔道整復科 3年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	高橋慎一	教員の実務経験		有	実務経験の職種		医師（整形外科にて勤務）		

【科目の目的】

外傷学のうち保存療法を担当する柔道整復師にとって必要な整形外科学全般の基本的な知識を会得することを目的とする。

【科目の概要】

整形外科治療の基礎知識や代表的治療方法を学ぶ。

【到達目標】

柔道整復師として実際に施術を行う疾患について理解するのはもちろんのこと、医療の一翼を担う一員として、それ以外の代表的な運動器疾患についても理解し、柔道整復師が行う施術の境界を鑑別する能力を付けることが到達目標である。

【授業の注意点】

国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由なき欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度（私語・飲食・居眠り）には厳しく対応する。常に医療現場にて患者に適切な対応ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の4分の1以上欠席した者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	骨腫瘍・軟部腫瘍について完全に理解している	骨腫瘍・軟部腫瘍について大理解している	骨腫瘍・軟部腫瘍について部分的に理解している	骨腫瘍・軟部腫瘍についての理解がやや不足している	骨腫瘍・軟部腫瘍について理解していない
到達目標 B	骨関節損傷・スポーツ傷害について完全に理解している	骨関節損傷・スポーツ傷害について大理解している	骨関節損傷・スポーツ傷害について部分的に理解している	骨関節損傷・スポーツ傷害についての理解がやや不足している	骨関節損傷・スポーツ傷害について理解していない
到達目標 C	体幹の代表的な疾患・損傷について完全に理解している	体幹の代表的な疾患・損傷について大理解している	体幹の代表的な疾患・損傷について部分的に理解している	体幹の代表的な疾患・損傷についての理解がやや不足している	体幹の代表的な疾患・損傷について理解していない
到達目標 D	上肢の代表的な疾患・損傷について完全に理解している	上肢の代表的な疾患・損傷について大理解している	上肢の代表的な疾患・損傷について部分的に理解している	上肢の代表的な疾患・損傷についての理解がやや不足している	上肢の代表的な疾患・損傷について理解していない
到達目標 E	下肢の代表的な疾患・損傷について完全に理解している	下肢の代表的な疾患・損傷について大理解している	下肢の代表的な疾患・損傷について部分的に理解している	下肢の代表的な疾患・損傷についての理解がやや不足している	下肢の代表的な疾患・損傷について理解していない

【教科書】

教科書は「整形外科学」を持参する。その項目ごとに資料を配布する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		整形外科学 2			年度	2026
英語表記		Orthopedic Surgery 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標 = 修得するスキル	評価方法	自己評価
1	骨腫瘍	骨腫瘍について理解する	1 骨腫瘍	代表的な骨腫瘍について理解する	3	
2	軟部腫瘍／骨関節損傷総論／スポーツ傷害総論	軟部腫瘍について理解する／骨関節損傷やスポーツ傷害の総論を理解する	1 軟部腫瘍	代表的な軟部腫瘍について理解する	3	
			2 骨関節損傷総論	骨関節損傷の総論を理解する		
			3 スポーツ傷害	スポーツ傷害の総論を理解する		
3	体幹の疾患①	頸椎の代表的な疾患・損傷について理解する	1 頸椎の疾患・損傷	頸椎の代表的な疾患・損傷について理解する	3	
4	体幹の疾患②	胸椎・胸郭の代表的な疾患・損傷について理解する	1 胸椎の疾患・損傷	胸椎の代表的な疾患・損傷について理解する	3	
			2 胸郭の疾患・損傷	胸郭の代表的な疾患・損傷について理解する		
5	体幹の疾患③	腰椎の代表的な疾患・損傷について理解する	1 腰椎の疾患・損傷	腰椎の代表的な疾患・損傷について理解する	3	
6	上肢の疾患①	肩関節の代表的な疾患・損傷について理解する	1 肩関節の疾患・損傷	肩関節の代表的な疾患・損傷について理解する	3	
7	上肢の疾患②	肘関節の代表的な疾患・損傷について理解する	1 肘関節の疾患・損傷	肘関節の代表的な疾患・損傷について理解する	3	
8	振り返り	後期1回～7回の講義の振り返り	1 後期1～7回の振り返り	後期1～7回の振り返り	3	
9	上肢の疾患③	手関節・手の代表的な疾患・損傷について理解する	1 手関節の疾患・損傷	手関節の代表的な疾患・損傷について理解する	3	
			2 手の疾患・損傷	手の代表的な疾患・損傷について理解する		
10	下肢の疾患①	股関節の代表的な疾患・損傷について理解する	1 股関節の疾患・損傷	股関節の代表的な疾患・損傷について理解する	3	
11	下肢の疾患②	膝関節の代表的な疾患・損傷について理解する	1 膝関節の疾患・損傷	膝関節の代表的な疾患・損傷について理解する	3	
12	下肢の疾患③	足関節・足の代表的な疾患・損傷について理解する	1 足関節の疾患・損傷	足関節の代表的な疾患・損傷について理解する	3	
			2 足の疾患・損傷	足の代表的な疾患・損傷について理解する		
13	振り返り	整形外科学1・2全体の振り返り	1 整形外科学1・2全体の振り返り	整形外科学1・2全体の振り返り	3	
14	振り返り	整形外科学1・2全体の振り返り	1 整形外科学1・2全体の振り返り	整形外科学1・2全体の振り返り	3	
15	振り返り	整形外科学1・2全体の振り返り	1 整形外科学1・2全体の振り返り	整形外科学1・2全体の振り返り	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等